

# 巻頭の辞 (Appreciating Contributions of Professor Jiro Ayukawa)

学 長 島 田 晴 雄

本号は鮎川二郎先生の退職記念号であり、鮎川先生の千葉商科大学への長年に亘るご貢献に対し、学長として心から謝意を表したいと思います。

鮎川先生は、昭和40年に本学に着任され、平成25年3月に退任されるまで45年間に亘り本学の発展にご尽力くださいました。

とりわけ鮎川先生がめざましいご活躍をされたのは本学のキャリア教育及び就職支援の分野ではないかと思えます。平成16年から20年まで、就職部長、キャリア教育センター長を務められ、本学におけるキャリア教育の礎を築かれました。平成18年度には、鮎川先生が中心となった「CUC生涯キャリア教育」の取組が文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」の「実践的総合キャリア教育の推進」に採択されるという功績を挙げられました。

また、本学では、本学学生の採用実績のある企業、あるいは本学学生に関心を持ってくださっている企業を、アライアンス企業として濃密な関係づくりをし、本学学生のキャリア教育及び就職に対してご支援・ご協力を戴いています。現在、アライアンス企業は540社を超えていますが、私の発案に賛同し、最初にこのアライアンス企業群を形づくってくださったのは、まさに鮎川先生でした。

さらに、中小企業への支援に大変な意欲をお持ちの鮎川先生は、本学大学院修士課程における中小企業診断士養成コースの設置、運営に多大な貢献をされ、千葉県ニュービジネス協議会では会長を務められています。

大学を取り巻く環境条件が厳しさを増していく中、学生の就職はますます重要になり、就職実績を挙げることで本学の志願者を増やしていくという好循環をつくりあげる必要があります。鮎川先生の築かれた企業とのネットワークをさらに発展させ、最大限活用し、本学学生にとってよりよい就職の実現をめざしていきたいと思えます。鮎川先生には、今後も千葉商科大学の発展を見守って戴き、ご支援を戴きたいと思えます。